



# 辻川だより

発行 辻川区 [辻川公民館]  
 〒679-2204 福崎町西田原 1227  
 TEL 0790-22-5763  
 H P [http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public\\_html/](http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public_html/)

第48号 [2018 冬号] 平成30年12月1日発行



10/6 鈴の森神社 坂参道



建設中の辻川観光交流センター

町づくりを共に取り組んでいきたいと思います。最後に、今年もインフルエンザの猛威が予測されます。体調管理に十分配慮し元気に暮らしてください。

現在、辻川山公園前の町道拡張・辻川観光交流センター新設・旧辻川郵便局移設・サルビアタウン開発等が進んでおり、さらに観光客や区民も増えます。福崎町の観光・文化の中心としてさらに賑わいのある町づくりを共に取り組んでいきたいと思います。

また、全国各所での自然災害に今まで以上に恐怖を感じられた方も多いのではないかと思います。当区においても水害対策で「里道側溝改修工事」を実施し、十一月には「総合自主防災訓練」を行い、防災減災への意識向上に努めてまいりました。

「任期を振り返り・・・」  
 区長 鈴木健文  
 早いもので、区長に任命され任期二年を終えようとしています。各種行事事業等に取り組んで参りましたが、区民皆様のご理解とご協力によりつつがなく務めることができました。四月には第一回の「辻川グラウンド大会」、五月には「辻川界隈展」、猛暑の中での八月「民俗学の夕べ」、十月の「秋季例大祭」等、辻川区の皆様の地域への愛着心、「絆」の深さを強く感じました。

「任期を振り返り・・・」  
 区長 鈴木健文

## 協議員会は今

- 10・11月の協議員会での報告・検討内容を一部紹介します。
- ① 秋祭りの反省
- ② 辻川区「総合自主防災訓練」
- ③ フラワーボットの植替え
- ④ 11月に葉牡丹に
- ⑤ 通学路転落防止柵
- ⑥ 来年度総会準備
- ⑦ 来年度の事業計画と予算組みの準備
- ⑧ 事業所等への協力金

## 当面の予定

- 1月6日(日) 11時頃、合格祈願祭(辻川区主催)
- 1月20日(日) 協議員選挙 10時～12時半
- 1月26日(土) 19時半、新隣保長会議

## 祭礼行事のお知らせ

- 宮当番「十八隣保」より
- ◆1月1日～3日 正月祭り(鈴の森各社・高藤稲荷)
- ◆1月6日(日) 10時 冬えびす(恵美酒神社)
- ◆1月13日(日) 15時 どんど(鈴の森・高藤稲荷神社)

## 事業報告

- ◆9月15日(土) 隣保長・各種団体役員会議
- ① 秋祭りの実行委員会構成・運行予定等説明
- ② 道普請について
- ③ 辻川山公園と周辺清掃
- ④ 来年度の要望書について
- ⑤ 辻川区総合自主防災訓練について
- ⑥ 辻川だより第47号発行

## 道普請

◆9月23日(日) 道普請  
 おかげさまで、今年も秋祭りに向けて区内の街路がきれいになりました。  
 また、それに先立って、OB会等によって鈴の森神社の境内や周辺の剪定や刈が行われ、祭りの下準備が整いました。



## 辻川山公園の清掃協力

◆9月22日(土) 4ブロックを中心に300名余りの方に参加してもらいました。たくさんの方の参加のおかげで、きれいになりました。ありがとうございます。



## 秋祭り

◆10月6日(土)・7日(日) 本年度は、週末ごとに台風が近畿地方に上陸し、祭りの準備もなかなか予定通りにはできませんでした。一週間前に予定していた肩合わせも、宵宮前日の夕方にせざるをえなくなりました。幟(のぼり)を立てられたのも宵宮の数日前でした。厳しい日程の中でしたが、青年団をはじめ、OB会、やっこ会、祭練会、そして、宮当番等の関係者の尽力により祭りの準備が整えられて、祭りの当日を迎えることができました。



鈴の森神社宮入



高欄掛お祝い



小雨の中の蔵出し

また、今年から新たに高欄掛が屋台を飾ることにまりました。祭りに先立ち、高欄掛のお祓いも執り行われました。

そして、迎えた祭り当日、またまた台風の影響が心配されましたが、宵宮の蔵出し時に降られはしたものの、その後、天候は回復し、秋晴れの中で鈴の森神社の宮入を行うことができました。これも、祭りに関わる多くの方々の熱い思いが通じたように思いました。宮入後の子ども相撲も大いに盛り上がりました。

本宮当日は、朝から快晴に恵

まれ、祭りの成功と安全を願っての鏡開きで幕が開きました。そして、旧道を子どもたちも加わっての屋台引きも行いました。また、神事としての岩尾神社への神輿渡御に、今年も厄年の神輿かき2名と区長、お供の者が参加しました。

さて、本年度の熊野神社の宮入の順は、7番目でした、たくさんの方の応援や声援とともに、力のこもった宮入ができました。また、宮出は、今年も4台練をすることになり、西光寺、西野、井ノ口と練り合わせました。

今年も辻川区全体で一致協力して、いい祭りができ、無事に終えることができました。木方、棒端、青年回はもとより、各種団体の実行委員会の皆さんの献身的な支えに負うところも大きかったです。また、周辺住居の皆さんのご理解にも感謝申し上げます。

そして、今年の祭りについて振り返り、今までの良き伝統にさらに積み上げていきたいと思えます。来年もいい祭りになるように、今後とも皆様のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

◆11月18日(日)  
辻川区総合自主防災訓練  
山崎断層系を震源とする大地震が発生し、福崎町にも大きな被害が出たとの想定で、総合自主防災訓練を実施しました。5ブロックに分かれての消火栓訓練に続き、公民館南側の緊急避難場所への避難訓練を行いました。

負傷者を担架で搬送する訓練や、要援護者支援班が車椅子で要援護者を搬送する訓練も行いました。実際に体験してみると、車椅子を押すのも、砂利道では難しく、公民館の入り口の仮設スロープを上げるのには、かなり力が必要だとわかります。また、担架で人を運ぶのはすごく重いことも実感してもらえたのではないかと思います。

緊急避難場所では、防災士を招いてのAED講習や毛布を利用してできる簡易担架作りも行いました。また、缶入り乾パンや保存水とともに、味噌汁の炊き出しやお湯を入れるだけでできる非常食(ドライカレー、五目飯、白米)も準備し、試食してもらいました。

今回、訓練を行うことで課題も見えてきました。AEDの訓練はしたものの、その配置場所はどこなのか。サルビアタウン等の新設の消火栓もでき、5年前に配布している「辻川区防災マップ」の見直し修正も必要となってきたいます。防災にも強い町作りのために、今後ともご協力をよろしく願います。

そして、今回の訓練に参加いただいた156名の皆様、ありがとうございました。



宵宮 提灯に灯りがとまる



子ども相撲



神輿渡御



旧道を屋台引き



本宮の朝の鏡開き



熊野神社 宮出 屋台4台練り



熊野神社 宮出



熊野神社 宮入



青年団、乗り子 集合



本宮の夜 井ノ口屋台と



AED講習



担架での搬送訓練



炊き出し



車椅子の支援訓練

**編集後記**

柳田國男も愛した鈴の森神社や、秋祭りに代表される古き良き伝統と、辻川観光交流センターの建築に象徴される新しい流れ。新旧が融合した新たな我が町をつくっていくのは、今ここに暮らす私たちです。ともに、力を合わせていきましょう。

〔吉田〕